

資料4 ユーザヒアリングシート

ヒアリングによる利用ニーズ調査項目

以下の質問について、政府の統計調査データの利用者の立場から、可能な範囲でお答えください。

ご自身のデータ利用状況・要望	
現在利用している統計調査データは何ですか。	
新たに提供してほしいデータは何ですか。	
現在のデータの入手方法・メディアは何ですか。	
今後、希望するデータの入手方法・メディアは何ですか。	
政府が提供する媒体	
原則インターネットによる公表としても良いと考えるか。	
詳細情報(市町村別データ等)もインターネットで提供すべきか。(ネットワークの発達していない地域に対する提供はどうか。	
紙媒体の提供はどの程度行うのが良いと考えるか。	
CD-ROMの提供はどの程度行うのが良いと考えるか。	
データ提供の有償・無償	
国が実施・公表した統計データの提供は全て無償で行うべきか。それとも、多くのユーザのニーズがあるものは無償で、ヘビーユーザ用データは有償で、というニーズに応じた料金体系とするべきか。	
統計調査データを提供するホームページの在り方	
産業別、品目別のデータは、どのような階層構造で提供するのが望ましいか。	
提供するファイル形式(Excel, PDF, csv等)はどのようにするのが適切か。	
時系列データの提供をどの程度まで行うべきか。	
検索システム等(プルダウン式、分析ツール)を活用した部分データ提供(指定した統計調査・品目・時期等)をどの程度まで実現すべきか。また、部分データ提供は、複数の統計を一括して実施するか、統計ごとに検索画面を整備するか。	
提供データに係る個別課題	
外国語による提供をどの程度まで行うべきか。	
利用者のサポート体制(ニーズをくみ取る仕組みを含む。)をどのように充実すべきか。	
サイト内のURLをどのように設定すべきか。	
統計調査に関連する情報について、どの程度まで、どのように提供すべきか。	
・統計の解説(基本的調査事項の変更含む)	
・誤差情報	
・調査項目の定義	
・公表日程(予定)	
・統計調査結果の(一歩踏み込んだ)解説・解釈	
・系列表のデータ配列(縦・横)	
・インターネット上で見やすいレイアウト(提供フォーマット)	
・グラフ表示機能	
・メッシュデータ提供	
・Q & Aの充実	
・国内外の関連情報(海外同種類情報や国内産業界サイト)のリンク	
・データ購入・申し込み方法	
過去の統計調査結果に係る修正情報の提供をどのように行うべきか。	
修正後も、過去の発表時の資料を残しておく必要性はどの程度か。	
統計教育機能をどのように充実すべきか。	
個票データ及びサマリーデータの提供について、どの程度まで進めるべきか。進めるためにはどのような問題があるか。また、模型のような統計データの作成・提供についてメリット・デメリットはどう整理されるか。	

ヒアリングによる利用ニーズ調査項目(自治体)

以下の質問について、政府の統計調査データの利用者の立場から、可能な範囲でお答えください。

ご自身のデータ利用状況・要望	
現在利用している統計調査データは何ですか。	
新たに提供してほしいデータは何ですか。	
現在のデータの入手方法・メディアは何ですか。	
今後、希望するデータの入手方法・メディアは何ですか。	
政府が提供する媒体	
原則インターネットによる公表としても良いと考えるか。	
詳細情報(市町村別データ等)もインターネットで提供すべきか。(ネットワークの発達していない地域に対する提供はどうか。	
紙媒体の提供はどの程度行うのが良いと考えるか。	
CD-ROMの提供はどの程度行うのが良いと考えるか。	
データ提供の有償・無償	
国が実施・公表した統計データの提供は全て無償で行うべきか。それとも、多くのユーザのニーズがあるものは無償で、ヘビーユーザ用データは有償で、というニーズに応じた料金体系とするべきか。	
統計調査データを提供するホームページの在り方	
産業別、品目別のデータは、どのような階層構造で提供するのが望ましいか。	
提供するファイル形式(Excel, PDF, csv等)はどのようにするのが適切か。	
時系列データの提供をどの程度まで行うべきか。	
検索システム等(プルダウン式、分析ツール)を活用した部分データ提供(指定した統計調査・品目・時期等)をどの程度まで実現すべきか。また、部分データ提供は、複数の統計を一括して実施するか、統計ごとに検索画面を整備するか。	
提供データに係る個別課題	
外国語による提供をどの程度まで行うべきか。	
利用者のサポート体制(ニーズをくみ取る仕組みを含む。)をどのように充実すべきか。	
サイト内のURLをどのように設定すべきか。	
統計調査に関連する情報について、どの程度まで、どのように提供すべきか。	
・統計の解説(基本的調査事項の変更含む)	
・誤差情報	
・調査項目の定義	
・公表日程(予定)	
・統計調査結果の(一歩踏み込んだ)解説・解釈	
・系列表のデータ配列(縦・横)	
・インターネット上で見やすいレイアウト(提供フォーマット)	
・グラフ表示機能	
・メッシュデータ提供	
・Q & Aの充実	
・国内外の関連情報(海外同種類情報や国内産業界サイト)のリンク	
・データ購入・申し込み方法	
過去の統計調査結果に係る修正情報の提供をどのように行うべきか。	
修正後も、過去の発表時の資料を残しておく必要性はどの程度か。	
統計教育機能をどのように充実すべきか。	
個票データ及びサマリーデータの提供について、どの程度まで進めるべきか。進めるためにはどのような問題があるか。また、模型のような統計データの作成・提供についてメリット・デメリットはどう整理されるか。	

ヒアリングによる活用ビジネス可能性調査項目

以下の質問について、政府の統計調査データを活用したビジネス実施者(実施可能性のある者)の立場から、可能な範囲でお答えください。

活用ビジネスの可能性・条件	
現在どのような統計調査データを活用していますか。	
新たに活用したいと考えるデータは何ですか。	
現在のデータの入手方法・メディアは何ですか。	
政府の統計調査データの公表・提供において、民間を活用するのが望ましいと考える業務は何ですか。	
政府の提供する統計調査データを活用した加工データ提供ビジネスの拡大可能性はあると思いますか。可能な場合の条件は何ですか。	
政府が提供する媒体	
原則インターネットによる公表としても良いと考えるか。	
詳細情報(市町村別データ等)もインターネットで提供するべきか。(ネットワークの発達していない地域に対する提供はどうか。)	
紙媒体の提供はどの程度行うのが良いと考えるか。	
CD-ROMの提供はどの程度行うのが良いと考えるか。	
データ提供の有償・無償	
国が実施・公表した統計データの提供は全て無償で行うべきか。それとも、多くのユーザのニーズがあるものは無償で、ヘビーユーザ用データは有償で、というニーズに応じた料金体系とするべきか。	
有償とした場合、料金は国のものとすべきか、外郭団体を通じてデータ提供事業を実施するべきか。	
国から提供する紙媒体、CD-ROMの料金の適正価格はいくらか。	
国がインターネットに掲載しているデータで課金するシステムが必要か。	
民間機関との関係整理	
国の統計資源(予算・職員数)が減少する中、どの程度まで統計データ提供業務を国が行うべきか。	
外郭団体をどのように活用するべきか。	
民間機関をどのように活用するべきか。	
外注、民間委託した場合の著作権について、どう考え方を整理するべきか。	